

海軍公報

(部内限) 第二千七百五十四號

昭和十二年十一月一日(月)

海軍大臣官房

○令達

了知相成度

記

官房第九六六號ノ六

雜役船ノ所屬ヲ左ノ通變更ス

昭和十二年十一月一日

海軍大臣

機種
九六式艦上爆撃機

座席
二(二人乘)

全幅
一一・四米

全長
九・四米

全高
(水平)
四・四米

一、要目發表範圍

記

要目及機構ノ詳細ヲ窺知シ得ザル方向及距離ヨリ撮影スルコト、機體ノ外貌ハ差支ナシ

船本機密第一八四二〇號

昭和十二年十一月三十日

記

各鎮守府、要港部參謀長、海軍艦政本部長、海軍省軍務局長

| 船種 | 公稱番號 | 舊所屬 | 新所屬 | 別定數 | 記事 |
|--------------|-----------------------------------|-----------------------|----------|-----|----|
| 内火艇 (十二米) | 第八三號 (第三級隊 部供用ノモノ) 佐世保海軍 | 港務部 佐世保海軍 海軍兵學校 | 海軍大 臣 | 臨時 | |

| | |
|----------|------------|
| 官房第五四八四號 | 昭和十二年十月三十日 |
|----------|------------|

海軍省副官

一〇六五

關係各廳長殿

報國第一五三號(第一熊本號)飛行機要目發表

範圍及寫真撮影ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シテ、當分ノ間概予左記ニ據ルコト御

海軍公報(部内限)第二千七百五十四號

昭和十二年十一月一日

海軍公報（部内限）第二千七百五十四號 昭和十二年十一月一日

一一〇六六

艦艇、特務艦艇ノ性能判定期間適用 時機ニ關スル件通知

十月十五日艦本機密第一七三九八號第二號ニ依ル首題
ノ件ハ昭和十二年十一月一日以降該當ノモノニ付之ヲ
適用致候

○辭令

天津駐在ヲ免ス 海軍大佐 久保田 久晴

同 須賀 彦次郎

天津駐在ヲ命ス（以上計廿海軍省）

海軍少佐 角田 光揚

第二課勤務ヲ命ス

同 今村 了之介

第一課勤務ヲ命ス（以上十一月海軍省人事局）

海軍大佐 長谷川 喜一

海軍航空本部航空事故研究調査會委員ヲ命ス（十一月海軍航空本部）

○雜款

○司令潛水艦變更

第三十潜水隊司令ハ十月二十日司令潛水艦ヲ伊號第六十七潛水艦ヨリ伊號第六十五潛水艦ニ變更セリ

○正誤

去月二十八日辭令欄一〇五一頁中「加藤治男」ハ
「加藤治厚」ノ誤也（添）

○艦船所在

(印ハ「ハボン」
指定ヲ要セズ)

○十一月一日午前十時調

【横須賀】對馬▲愛宕▲那珂▲阿武隈▲大鯨▲

△八雲、△山城、春日、鈴谷

沖風▲峯風▲口羽風、秋風

伊二▲富士▲尻矢▲

劍崎▲(高崎)▲

太刀風▲

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八

呂五九、伊七、伊二十四、伊二三

館山▲澤風▲

湊▲神風、野風、波風、沼風

國館▲帆風

大泊▲

吳▲矢矧、韓崎▲比叡▲最上▲扶桑、△伊勢、

衣笠、青葉、長鯨、夕顏、口薄、蒿、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七

呂二八、伊五一、伊七一、伊呂三三、

呂三四、伊五三、伊五四、伊伊五七、

伊五六、伊五八、伊伊二、伊二三、

伊五五、攝津、室戶

【大阪】(蒼龍)▲(千歲)▲
古應▲(山雲)▲

伊七二▲伊七三▲

伊七四▲伊七五▲

相生▲石廊▲

因島▲藤▲

江田内▲平戸、淺間

舞鶴▲吾妻▲

東雲▲叢雲▲薄雲▲

伊五二

赤城▲加古▲長良、金剛、磐手、△常磐、

鳳翔、△加賀、口陸奥、長門、日向、△霧島、

檜名▲

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲柏▲董▲蓼▲

蓬▲夕風、朝風、口文月、水無月、

長月、臯月、卯月、△時雨、白露、口山風、

海風、江風、涼風、灘風、汐風、白雪

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂三三▲呂六〇▲

呂六一▲呂六二▲伊呂六三、呂六八

敷島▲鳴戸、佐多、鶴見

(夏雲)▲(伊七四)▲

寺島水道▲五十鈴

伊一、伊三、伊伊六、伊四、伊五

海軍公報(部内限) 第二千七百五十四號 昭和十二年十一月一日

一〇六八

【基隆】朝風
【馬公】襟裳
【鎮海】革
【作業地】出雲、嚴島、安宅、八重山、媛島、鳥羽、
勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
駒橋、白鷹、沖島、北上、妙高、多摩、
足柄、天龍、龍田、木曾、夕張、
能登呂、神威、由良、鬼怒、龍驤、高雄、
摩耶、鳥海、羽黒、那智、神通、迅鯨、
勝力、川内、大井、名取、球磨、淀、
栗、梅、蓮、望月、菊月、夕月、三日月、
轡、雷、電、初雪、吹雪、曉、狹霧、
若竹、吳竹、早苗、美聲、刈萱、朝顏、
疾風、追風、萩、菊、葵、松風、旗風、
春風、臘、曙、潮、天霧、夕霧、朝霧、
綾波、浦波、磯波、敷波、夕立、村雨、
五月雨、春雨、有明、夕暮、初霜、子日、
若葉、初春、朝潮、彌生、陸月、如月、
柳、榆、島風、夕風、漣、
雉、鶩、鵠、鴉、千鳥、初雁、友鶴、真鶴、

掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
掃一六、掃一四、掃一三、掃二五、掃二七、
掃一八
朝日、膠州、間宮、隱戶、野島、早鞆、
知床
洲崎 (十月三十日「ボナベ」級 橫須賀)
三隈 (十月三十一日長崎級「吳」)
大潮 (十月三十一日舞鶴級「佐世保」)
滿潮 (十月三十一日大阪級「佐世保」)
白雲 (十月三十一日舞鶴級「吳」)

0417

海軍公報

(部内限) 第二千七百五十五號

昭和十二年十一月一日(火)
海軍大臣官房

○令達

モノトス

昭和十二年十一月一日

海軍大臣印

(別紙)

昭和年月日

兵備品取扱主任 職 氏名 印

兵備品出納命令官 某軍需部長 氏名殿
兵器亡失(棄却)(毀損)報告(何長主管)

(昭和何年何月)

(限)

内閣文部省

官房機密第四五二〇號

昭和十七年九月四日第49機
ヲ本號廢止

次事變中支那方面派遣艦船部隊ニ於ケル兵器ノ亡失

(棄却)(毀損)及消耗報告ハ左ノ各號ニ依リ處理スベシ

兵器經理規程第四十二條ニ依ル兵器亡失(棄却)

(毀損)報告ハ毎月五日迄ニ前月分ヲ取纏メ別紙第一

様式ニ依リ所管軍需部ニ二通ヲ送付スルト共ニ寫一

通ヲ佐世保海軍軍需部ニ送付スルモノトス

二、兵器經理規程第四十九條ニ依ル兵器備品消耗報告

(消耗彈藥爆彈等)ハ毎週前週分ヲ取纏メ別紙第二様

式ニ依リ所管軍需部ニ二通ヲ送付スルト共ニ寫一通

ヲ佐世保海軍軍需部ニ送付スルモノトス但シ本報告

ハ艦隊、戰隊司令部等ニ於テ之ヲ一括調製スルコト

ヲ得

三、兵器消耗品消耗報告ハ兵器經理規程第四十八條ノ規定ニ依ルノ外寫一通ヲ佐世保海軍軍需部送付スル

前記兵器ハ昭和年自月日至月日期間某地ニ於テ何を行動
中記事欄記載ノ通亡失(棄却)(毀損)セリ

海軍公報(部内限) 第二千七百五十五號 昭和十二年十一月一日

一〇六九

金属工業株式会社、古河電氣工業株式会社、湯淺伸銅
株式會社トノ間ニ契約締結セル銅管類供給契約ニ關ス
ル契約書中更改スルコト左ノ如シ
第一條 價格表ニ別紙ヲ追加ス
右更改契約ヲ證スル爲メ本書二通ヲ作り各自記名調印
シテ各其一通ヲ保有スルモノナリ

昭和十二年十月一日

海軍省經理局長 村 上 春 一

住友金屬工業株式會社

古河電氣工業株式會社

(別紙ハ所要ノ向ヘ配布ス)

更 改 契 約 書
昭和十二年七月一日附海軍省經理局長村上春一ト株式
會社神戸製鋼所取締役社長田宮嘉右衛門トノ間ニ契約
締結セル銅及黃銅管類供給契約ニ關スル契約書中更改
スルコト左ノ如シ
第一條 價格表ニ別紙ヲ追加ス
右更改契約ヲ證スル爲メ本書二通ヲ作り各自記名調印
シテ各其一通ヲ保有スルモノナリ

海軍公報(部内限) 第二千七百五十五號

昭和十二年十一月二日

一〇七一

昭和十二年十月一日

海軍省經理局長 村 上 春 一

神戸市葺合區脇濱町一ノ三一
株式會社神戸製鋼所

取締役社長 田宮 嘉右衛門

(別紙ハ所要ノ向ヘ配付ス)

○ 辞 令

海軍少佐 山 口 肇
(^正海軍省)

○ 雜 款

○將旗撤去
練習艦隊司令官ハ本月一日將旗ヲ八雲ヨリ撤去セリ

○將旗移揚
佐世保警備戰隊司令官ハ十月三十日將旗ヲ金剛ヨリ朝
潮ニ移揚セリ

○驅逐艦滿潮行動豫定
不地 次名
大坂 千葉
十一月三十一日

0420

海軍公報（部内限）第一千七百五十五號 昭和十二年十一月二日

昭和十二年十一月二日

七

佐世保十一月一日

十一月一日

○郵便物發送先
第二十八驅逐隊（夕風、朝風）宛

104

驅逐艦滿潮號

自今

自今

自今

佐世保郵便局氣付
自今特務艦膠州宛

佐世保郵便局氣付
特務艦膠州宛
自今

特務艦知床宛
十一月三日迄二到達見込ノモノハ
奥

特務艦知床宛
十一月三日迄二到達見込ノモノサ
埠

其後八月，賀橫須賀

其ノ後六
横須賀

懲罰言渡書

懲罰言渡書

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

0421

海軍公報(部内報) 第二千七百五十五號 昭和十二年十一月一日

一〇七三

○ 艦船所在

指印ハ「水」ヲ要セズ

○十一月二日午前十時調
【横須賀】對馬▲愛宕▲那珂▲阿武隈▲大鯨▲

△八雲、△山城、春日、鈴谷

冲風▲峯風▲羽風、秋風

伊二▲

富士▲尻矢

(劍崎)▲(高崎)▲

太刀風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲呂五八▲

呂五九▲伊七、△伊二四、伊二三

館山▲澤風▲

大湊△神風、野風、波風、沼風

函館帆風

大泊▲

吳矢矧、韓騎▲比叡▲最上▲扶桑、△伊勢、

衣笠、青葉、長鯨、三隈

夕顔、△薄、矢風、大潮

呂五一▲呂五三▲呂二六今、呂二七▲

呂二八▲伊五一、伊七一、△呂三三、

呂三四、△伊五三、伊五四、△伊五七、

伊五六、△伊五八、△伊二一、伊二二、

伊五五、攝津、室戶

【大阪】(蒼龍)▲(千歲)▲
古應▲
〔山雲〕▲

〔神戸〕

〔伊七二〕

〔伊七三〕

〔相生〕

〔鞆〕

〔萬〕

〔江田内〕

〔因島〕

〔藤〕

〔平戸〕

〔淺間〕

〔舞鶴〕

〔吾妻〕

〔東雲〕

〔叢雲〕

〔薄雲〕

〔伊五二〕

〔佐世保〕

赤城▲加古▲長良、金剛、磐手、△常磐、

鳳翔、△陸奥、長門、日向、△霧島、樺名、

栗、竹、榧、桃、柳、檜、堇、△蓼、

菟、蓬、△夕風、朝風、△文月、水無月、

長月、臘月、卯月、△時雨、白露、灘風、

沙風、白雪

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂六〇▲

呂六一▲呂六二▲△呂六三、呂六八

敷島▲佐多、鶴見、問宮

(夏雲)▲(伊七四)▲

△五十鈴

△伊一、伊三、△伊六、伊四、伊五

海軍公報（部内限）第二千七百五十五號 昭和十二年十一月二日

一〇七六

【基
隆】朝風、漣

鳴鶴、鸞、雁、鳩

掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
掃一八

【鎮
海】葦、柳

朝日、膠州、隱戶、野島、早鞆、知床、
鳴戶

【基

隆】

朝風、漣

摩耶、烏海、羽黑、那智、神通、迅鯨、
足柄、天龍、龍田、木曾、夕張、
能登呂、神威、由良、鬼怒、龍驤、高雄、
勝力、川内、大井、名取、球磨、淀、
加賀、栗、梅、蓮、望月、菊月、夕月、三日月、
響、雷、電、初雪、吹雪、曉、浹霧、
若竹、吳竹、早苗、芙蓉、刈萱、朝顏、
疾風、追風、秋、菊、葵、松風、旗風、
春風、臘、曙、潮、天霧、夕霧、朝霧、
綾波、浦波、磯波、敷波、夕立、村雨、
五月雨、春雨、有明、夕暮、初霜、子日、
若葉、初春、朝潮、彌生、睦月、如月、
榆、島風、夕風、山風、海風、江風、
涼風、溝潮

【航海中】
洲崎

白雲
(十月三十日「ボナベ」發—橫須賀)
(十月三十一日舞鶴發—吳)

襟裳
(一日馬公發—德川)

【作業地】
出雲、嚴島、安宅、八重山、嵯峨、鳥羽、
勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
駒橋、白鷗、沖島、北上、妙高、多摩、
足柄、天龍、龍田、木曾、夕張、
能登呂、神威、由良、鬼怒、龍驤、高雄、
摩耶、烏海、羽黑、那智、神通、迅鯨、
勝力、川内、大井、名取、球磨、淀、
加賀、栗、梅、蓮、望月、菊月、夕月、三日月、
響、雷、電、初雪、吹雪、曉、浹霧、
若竹、吳竹、早苗、芙蓉、刈萱、朝顏、
疾風、追風、秋、菊、葵、松風、旗風、
春風、臘、曙、潮、天霧、夕霧、朝霧、
綾波、浦波、磯波、敷波、夕立、村雨、
五月雨、春雨、有明、夕暮、初霜、子日、
若葉、初春、朝潮、彌生、睦月、如月、
榆、島風、夕風、山風、海風、江風、
涼風、溝潮

【伊六八】伊六九、伊七〇、伊六一、
伊六二、伊六四、伊六五、伊六六、
伊六七、呂六四、伊五九、伊六〇、
伊六三、呂六七、呂六五、呂六六、
鴻、隼、鵠、鷺、千鳥、初雁、友鶴、真鶴、

0424

海軍公報

(部内限) 第二千七百五十六號

昭和十二年十一月四日(木)

海軍大臣官房

○令達

官房第三〇六號ノ一

大湊要港部保管中ノ元公稱第七九七號浚渫船ヲ雜役船

三編入シ其ノ船種、公稱番號、所屬等ヲ左ノ通定ム

昭和十二年十一月四日

海軍大臣

官房第五四八四號ノ四

昭和十二年十一月四日

官房機密第三九三七號ニ依リ「ヨレラ」豫防ノ爲廣島市ニ立入禁止中ノ處解除ニ付同號中第一乃至第三號ヲ
削除セラレ候
(九月二十八日海軍公報(部内限)参照)

| 船種 | 公稱番號 | 所屬 | 定數 | 別記 | 事 |
|---------------|-------|-------|-----------|----|---|
| 浚渫船 (ケット式) | 第三三七號 | 大湊要港部 | 代船(第七九七號) | | |
| ○通牒 | | | | | |

關係各廳長殿

海軍省副官

報國第一一二二號(第一西日本號)
報國第一二三號(第二西日本號)
報國第一五〇號(福岡縣產業組合號)
飛行機
要目發表範圍及寫真撮影ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シテハ當分ノ間概々左記ニ據ルコト、御了知相成度

記

一、要目發表範圍

機種
九六式艦上爆擊機

在京各廳御中
「ヨレラ」發生地立入禁止解除ノ件通牒
海軍公報(部内限) 第三千七百五十六號
昭和十二年十一月四日

一〇七七

0425

海軍公報（部内限）第三千七百五十六號 昭和十二年十一月四日

昭和十二年十一月四日

一〇七八

座席二
全幅一一、四米

全長九、四米
全高（水平）三、九米

二、寫真（活動寫真ヲ含ム）

要目及機構ノ詳細ヲ窺知シ得ザル方向及距離ヨリ撮影スルコト及機體ノ外貌ハ差支ナシ

軍需機密燃第一九九號

昭和十二年十一月二日

海軍省軍需局長

各艦隊
各鎮守府
各要港部參謀長殿

支那方面派遣艦船復歸時ニ於ケル燃料及
行動用消耗品整理ノ件照會

支那事變ノ爲支那方面ニ派遣セラレタル艦船ガ所屬ノ

艦隊、鎮守府又ハ要港部ニ復歸シタル場合ニハ本年官房機密第二六六四號ニ依リ告知豫算外ニテ受入タル燃料及行動用消耗品ノ在庫品ハ一旦還納手續ノ上經常用告知豫算ニテ受入整理ノコトニ取計相成度。

経豫第五號ノ三八〇

昭和十二年十一月二日

海軍省經理局

關係各廳御中

海軍志願兵採用取消ノ者歸鄉旅費ニ
關スル件通牒

首題ノ件内務省當局ト協議ノ結果別紙内務省主務局長ヨリ廳府縣長官宛通牒ノ通取扱フコトト相成候

（別紙）

海第一號
昭和十二年十月十六日

内務大臣官房會計課長
内務省地方局長

廳府縣長官宛（警視總監ヲ除ク）

海軍志願兵採用取消ノ者歸鄉旅費ニ

關スル件通牒

海軍志願兵令第三十九條第一項ニ該當シ歸鄉スル者ニ
支給スル旅費ハ從來便宜海軍ニ於テ支辨シ來リ候處爾
今右歸郷旅費及歸郷前疾病等ノ爲滞在ヲ要スル場合ハ
其ノ旅費共入團又ハ入隊ニ要スル旅費ト同様徵兵旅費

0426

ヨリ支辨スルコトニ決定相成候條右ニ依リ御取扱相成
度

○辭令

| | | |
|--------------------------|-----------|-------|
| 第二課勤務ヲ命ス | 海軍中佐 | 烏越 新一 |
| 第二課兼第一課勤務ヲ命ス(以上士官海軍省軍務局) | 海軍少佐 | 御船 傳藏 |
| 總務部第一課勤務ヲ命ス(士官海軍航空本部) | 海軍中佐 梅谷 薫 | |

海軍公報(部内限) 第二千七百五十六號

昭和十二年十一月四日

一〇七九

0427

○艦船所在

▲印ハハボフ
△要セズ

○十一月四日前十時調

【横須賀】對馬△愛宕△那珂△阿武隈△大鯨△

△八雲△

△山城、春日、鎧谷

沖風△

峯風△羽風、秋風

富士△

尻矢△

【長浦】
(劍崎)△(高崎)△

太刀風△

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七△呂五八△
呂五九△伊七、△伊二四、伊二三△

【館山】澤風△

【大湊】神風、野風、波風、沼風、帆風

【函館】

【吳】矢矧、韓崎△比叡△最上△扶桑、△伊勢、

衣笠、青葉、長鯨、三隈△

夕顏、△薄、萬、白雲、矢風、大潮△

呂五一△呂五三△呂二六△

呂二八△伊五一、伊七一、△呂三三△

呂三四、△伊五三、伊五四、△伊五七、

伊五六、伊五八、△伊二二、伊二二、

伊五五△

【攝津】
(蒼龍)△(千歲)△

古鷹△

【大阪】
(大)

△(高)

△(崎)

△(大)

△(泊)

△(大)

△(浪)

△(大)

△(泊)

△(大)

〔馬公〕旗風
〔基隆〕漣
〔鎮海〕華、柿

〔作業地〕出雲、嚴島、△安宅、八重山、嵯峨、鳥羽、
勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
駒橋、白鷗、△沖島、△北上、△妙高、多摩、
口足柄、△天龍、龍田、△木曾、△夕張、

△能登呂、神威、△由良、鬼怒、龍驥、口高雄、
摩耶、烏海、△羽黑、那智、△神通、△迅鯨、
勝力、△川内、大井、名取、球磨、淀、

△加賀、栗、梅、蓮、△響、雷、電、△初雪、吹雪、
△曉、狹霧、△若竹、吳竹、早苗、△芙蓉、
刈萱、朝顏、△疾風、追風、△萩、菊、葵、
△松風、春風、朝風、△臘、腊、潮、△天霧、
△夕霧、朝霧、△綾波、浦波、波磯、敷波、
△夕立、村雨、五月雨、春雨、有明、夕暮、

△初霜、子日、若葉、初春、△朝潮、△彌生、
△睦月、如月、榆、△山風、海風、江風、涼風、
△滿潮、夕風、汐風、灘風

△伊六八、伊六九、伊七〇、△伊六一、
伊六二、伊六四、△伊六五、伊六六、
伊六七、△呂六四、△呂六七、呂六五、
呂六六

△雉、鶴、雁、鳩
△掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
△掃一六、掃一四、掃一三、掃一五、掃一七、
△掃一八

朝日、膠州、隱戶、野島、早鞆、鳴戸、
佐多

〔航海中〕
洲崎

襟裳

伊二

室戸

知床

(十月三十日「ボナペ」發—横須賀(一)
(一日馬公發—德山(一))
(二日橫須賀發—佐世保(一))
(三日吳發—佐世保(一))
(三日佐世保發—吳(一))

海軍公報(部內限) 號外

昭和十二年十一月四日(木)

海軍大臣官房

| 海軍公報(部内限) 號外 | | 昭和十二年十一月四日(木) | | 海軍大臣官房 | |
|-----------------|--------|---------------|------|---------------|-----------------|
| 官房第五五八九號 | | 昭和十二年十一月二日 | | 海軍大臣 | |
| 船種 | 公稱番號 | 所屬 | 定數別 | 製造所 | 契約 引渡 場納入 |
| 曳 (百五十噸)船 | 第九四號 | 橫須賀海軍建築部 | 臨時附屬 | 橫須賀鎮守府司令長官二訓令 | 昭和十三年五月 竣工日 |
| 同 (同) | 第壹號 | 吳海軍建築部 | 同 | 吳鎮守府司令長官二訓令 | 同 |
| 同 (同) | 第玖號 | 佐世保海軍建築部 | 同 | 舞鶴要港部司令官二訓令 | 同 |
| 交通船兼曳船 (三十噸) | 第九九號 | 橫須賀海軍港務部 | 定數補充 | 宇品造船所 | 橫須賀海軍 工廠 |
| 海軍兵學校 | 臨時附屬 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 吳海軍工廠 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 十一月三十日 | 同 | 同 | 同 | 同 |

0430

海軍公報（部內限）號外

0431

| | | | |
|--|------------------------|---------|----------|
| 同 (同 (同 (同 測 (發動機附 量 (十米 艇 | 同 (同 (同 第三三九號 | 第三三八號 | 同 |
| 橋 (長一、六、八 米船 三、七 米船) | 第三三四一號 | 第三三四〇號 | 同 |
| 浚 (バ ッ ト 式 船) | 横須賀海軍工廠 (造船部) | 水路部 | 同 |
| 第三三四三號 | 佐世保海軍建築部 | 臨時附屬 | 定數補充 |
| 同 | 浦賀船渠會社 | 橫須賀海軍工廠 | 橫濱ヨット工作部 |
| 同 | 工廠 横須賀海軍 | — | 横須賀海軍 |
| 十一月三十日 | 同 | — | 二十四十二月 |

0432

海軍公報

(部内限) 第二千七百五十七號

昭和十二年十一月五日(金)

海軍大臣官房

○通牒

航本機密第三二一六號

昭和十二年十一月四日

海軍航空本部長

佐世保廣海軍工廠長殿

航空兵器修理材料供給ノ件通牒

昭和十二年四月一日航本機密第六三一號首題通牒ニ左

記ヲ追加竝ニ増額ス

追テ本件ニ要スル経費ハ臨時軍事費海軍臨時軍事費造船造兵及修理費造兵費(空補)支辨トス

記ヲ追加竝ニ増額ス

| | | | | | |
|---|---|---|------|--------|------|
| 軍 | 艦 | 足 | 羽 | 柄 | 二〇〇圓 |
| 同 | 那 | 智 | 雲 | 一〇〇圓 | 二〇〇圓 |
| 同 | 出 | 雲 | 一〇〇圓 | 五、五〇〇圓 | 增額 |

(昭和十二年四月二日公報(部内限) 参照)

○辭令

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス
海軍機關少佐川内鎮敏海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス
第一課勤務ヲ命ス(以上^{正二}海軍省)

奥田 增藏

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス
海軍機關少佐齋藤昇供給先金額記事
軍艦能登呂二、〇〇〇圓
特設水上機母艦香久丸二、〇〇〇圓
同神川丸一、五〇〇圓追加
同衣笠丸一、五〇〇圓

海軍公報(部内限) 第二千七百五十七號 昭和十二年十一月五日

一〇八三

海軍公報(部内限)第二千七百五十七號

昭和十二年十一月五日

一〇八四

第三部第七課勤務ヲ命ス(軍令部)
軍令部部員海軍少佐 馬渡 重和

第二部第三課勤務ヲ命ス
軍令部出仕海軍中佐 松嶋 彰

同 同 海軍少佐 杉 藤 馬

副官部勤務ヲ命ス
同 同 岡村於菟彦

第三部第五課勤務ヲ免シ第三部第八課勤務ヲ命ス(以上二項同)

○艦船所在 ▲印ハハセズ
指定ヲ要セズ

○十一月五日午前十時調

【横須賀】對馬▲愛宕▲那珂▲阿武隈▲大鯨▲

▷八雲▲▷山城、春日、鎧谷

沖風▲峯風▲口羽風、秋風、澤風

富士▲尻矢

劍崎▲(高崎)▲

太刀風

大泊▲

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲呂五八▲

呂五九▲伊七、口伊二四、伊三

【大湊】神風、野風、波風、沼風、帆風

【國館】矢矧、韓崎▲比叡、最上▲扶桑▲▷伊勢▲

衣笠▲青葉▲長鯨▲三隈

夕顔、口薄、萬、白雲、矢風、大潮

呂五一▲呂五三▲呂二六▲呂二七▲

呂二八▲伊五一、伊五五▲伊七一、

口呂三三、呂三四、口伊五三、伊五四、

口伊五七、伊五六、伊五八、口伊二三、

伊二二、

攝津▲知床

(蒼龍)▲(千歲)▲

阪▲古鷹▲

(山雲)▲(峯雲)▲

【神戸】熊野
区伊七二▲伊七三▲
(荒潮)▲(朝雲)▲(伊八)▲(伊七五)▲

【相生】石廊▲

因島

藤▲

江内平戸、浅間

【舞鶴】吾妻▲
区東雲▲叢雲▲薄雲▲

伊五二▲
赤城▲加古▲長良、金剛、磐手、口常磐、

鳳翔、口陸奥、長門、日向、口霧島、榛名、

五十鈴

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲檜▲董▲口蓼▲

菱、蓬、口夕風、朝風、口文月、水無月、

長月、臯月、卯月、口時雨、白露、白雪、

口島風、夕風

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂六〇▲

呂六一▲呂六二▲口呂六三、呂六八、

口伊五九、伊六〇、伊六三、口伊一、伊二、

伊三、口伊六、伊四、伊五

(夏雲)▲(伊七四)▲

敷島▲間宮、室戸

区基隆、連

海公旗風▲

馬公

区基隆、連

草梯

海軍公報(部内限) 第二千七百五十七號 昭和十二年十一月五日

一〇八六

【作業地】
 □出雲、嚴島、△安宅、八重山、嵯峨、鳥羽、
 勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
 駒橋、白鷗、△沖島、△北上、△妙高、多摩、
 □足柄、△天龍、龍田、△木曾、△夕張、
 △能登呂、神威、△由良、鬼怒、龍驤、△高雄、
 摩耶、鳥海、△羽黑、那智、△神通、△迅鯨、
 膝力、△川内、大井、名取、球磨、淀、
 △加賀、栗、梅、蓮、△菊月、望月、夕月、三日月、
 □櫻、雷、電、△初雪、吹雪、△曉、狹霧、
 □若竹、吳竹、早苗、△芙蓉、刈萱、朝顔、
 □疾風、追風、△萩、菊、葵、△松風、春風、
 朝風、△朏、曙、潮、△天霧、夕霧、朝霧、
 □綾波、浦波、波磯、敷波、△夕立、村雨、
 五月雨、春雨、有明、夕暮、△初霜、子日、
 若葉、初春、△朝潮、△彌生、△睦月、如月、
 榆、△山風、海風、江風、涼風、瀟潮、
 汐風、△灘風、
 □伊六八、伊六九、伊七〇、△伊六一、
 伊六二、伊六四、△伊六五、伊六六、
 伊六七、呂六四、△呂六七、呂六五、
 呂六六
 □鴉、鶲、鵠、鶴、△千鳥、初雁、灰鶴、真鶴、
 □掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、

【航海中】
 洲崎
 襟裳
 (十月三十日「ボナベ」發 橫須賀)
 (一日馬公發 德山)
 (四日德山發 佐世保)

△掃一六、掃一四、掃一三、掃一五、掃一七、
 掃一八
 朝日、膠州、隱戶、野島、早鞆、鳴戸、
 佐多

0436

海軍公報(部内限)號外

昭和十二年十一月五日(金)

海軍大臣官房

○令達

官房第三三八三號ノ四

海軍購買名簿中左ノ通改正ス

昭和十二年十一月五日

海軍大臣

一地金、礦石類第一九項及同第二〇項中「住友別子鑛山株式會社」ヲ「住友鑛業株式會社」ニ改メ所在地ヲ

大阪市東區北濱五丁目二二二改ム

二金屬、材料類第一〇項中「古河電氣工業株式會社」(鉄材、壓搾鍛錬加工品、蒸漿器粗材ヲ除ク)ヲ「古河電氣工業株式會社」(蒸漿器粗材ヲ除ク)ニ改ム

〔株式會社神戸製鋼所

二金屬、材料類第一四項、同第二二項、同第三四項、同第三五項、同第三六項、同第三七項、同第四一項、同第四二項、同第四四項及同第四八項中株式會社日立製作所ノ所在地欄中番地「二〇」ヲ「一二」ニ改ム

二金屬、材料類第三三項、同第三七項、同第四二項、同第四三項及同第四四項中株式會社日本製鋼所ノ工場名欄中「工場」ヲ「製作所」ニ改ム

海軍公報(部内限)號外

二金屬、材料類第三七項中三菱重工業株式會社ノ工場名欄ニ「横濱船渠」(二個重量一噸五〇〇未滿)ヲ、工場所在地欄ニ横濱市長住町三ヲ加フ

二金屬、材料類第三九項中中央發條株式會社ノ所在地及工場所在地欄中「南區」ヲ「昭和區」ニ改ム

二金屬、材料類第四〇項中日本精工株式會社ノ工場名「神崎工場」ヲ「多摩川工場」ニ、工場所在地「兵庫縣川邊郡小田村」ヲ「東京市蒲田區下丸子町三〇九」ニ改ム

二金屬、材料類第四七項中愛知時計電機株式會社ノ所在地及工場所在地欄中「南區」ヲ「熱田區」ニ改ム

二金屬、材料類第四七項中三菱重工業株式會社ノ工場所在地欄中「南區」ヲ「港區」ニ改ム

二金屬、材料類第五三項中「株式會社東京輕合金製作所」(水冷發動機用除外)ヲ「株式會社東京輕合金製作所」ニ改ム

二金屬、材料類第五三項中株式會社秋田工場ノ行ヲ左ノ如ク改ム

株式會社秋田工場

川崎市塙越三三〇

川崎市塙越三三〇

二金屬、材料類第五四項中株式會社神戶製鋼所ノ工場所在地ヲ名古屋市西區光音寺町八五一ニ改ム

二金屬、材料類第五五項中株式會社神戶製鋼所ノ工場名ヲ名古屋市西區光音寺町八五一ニ改ム

二金屬、材料類第五六項ニ左ノ如ク加フ

株式會社川崎造船所

神戶市濱東區東川崎町
(鋪板ノミ)

製錬工場

神戶市舊合區濱明
二丁目一四

二、金屬、材料類第五七項ノ次ニ左ノ如ク加フ

| | |
|----|-------------------------|
| 五八 | インゴットケース |
| 五〇 | インゴット以上 |
| 五九 | インゴットケース 一〇颶型以上至颶型未滿 |
| 六〇 | インゴットケース 一〇颶型未滿 |

三機械、器具類第一六項中株式會社日本製鋼所ノ行ヲ左ノ如ク改ム

| | | | |
|-----------|-------------------|-------|-----------------|
| 株式會社日本製鋼所 | 東京市麹町區丸ノ内一 丁目二 | 廣島製作所 | 廣島市仁保町延命 |
| | | 横濱製作所 | 横濱市磯子區金澤泥 龜町 |

三機械、器具類第一六項、同第一七項、同第一八項及同第二三項中愛知時計電機株式會社ノ所在地及工場所
在地欄中「南區」ヲ「熱田區」ニ改ム

三機械、器具類第一六項及同第一八項中三菱重工業株式會社ノ工場所在地欄中「南區」ヲ「港區」ニ改ム

三機械、器具類第一八項ニ左ノ如ク加フ

| | | |
|--------------------------|------------|-----------|
| 株式會社東京石川島 造船所(氣化器ヲ除ク) | 東京市京橋區佃島五四 | 東京市京橋區佃島五 |
|--------------------------|------------|-----------|

三機械、器具類第一八項中株式會社日本製鋼所ノ行ヲ左ノ如ク改ム

海軍公報（部内限）號外

三

株式會社日本製鋼所
(氮化器ヲ除ク)

東京市麹町區丸ノ内一
丁目二

廣島製作所
廣島市仁保町延命
横濱製作所
横濱市磯子區金澤泥
龜明

三機械、器具類第一八項中柴田鐵工合名會社ノ所在地及工場所在地欄中「南區」ヲ「熱田區」ニ改ム
三機械、器具類第二三項中株式會社日本製鋼所ノ工場名欄中「工場」ヲ「製作所」ニ改ム

三機械、器具類第二八項、同第二九項、同第三〇項、同第三一項及同第四六項中株式會社日立製作所ノ所在地欄中番地「二〇」ヲ「一二」ニ改ム
三機械、器具類第三〇項ニ左ノ如ク加フ

株式會社櫻田機械製
造所
東京市城東區北砂明六
丁目五七

東京市城東區北砂明
六丁目五七

三機械、器具類第三二項及同第三三項ニ左ノ如ク加フ

株式會社惠美須屋鐵
工所
大阪市西淀川區野里町
七一七

大阪市西淀川區野里
町七一七

三機械、器具類第四一項及同第四二項ニ左ノ如ク加フ

株式會社瑞穂機械製
作所
大阪市東淀川區中津濱
通一丁目一〇五

大阪市東淀川區中津
濱通一丁目一〇五

四電氣機械、器具、材料類第一項、同第三項、同第四項、同第五項、同第六項、同第七項、同第八項、同第

0440

九項、同第一二項、同第一三項、同第一四項、同第三八項、同第三九項、同第五〇項及同第五六項中株式會社日立製作所ノ所在地欄中番地「二〇」ヲ「一二」ニ改ム

四電氣機械、器具、材料類第一項及同第四八項中株式會社横河電機製作所ノ工場所在地ヲ東京府北多摩郡小金井町小金井七九四ニ改ム

四電氣機械、器具、材料類第一二項、同第二四項、同第二五項及同第二六項中日新電機株式會社ノ所在地及工場所在地ヲ京都市右京區梅津高畠町二〇ニ改ム

四電氣機械、器具、材料類第一九項中「大日本自轉車株式會社」ヲ「大日本機械工業株式會社」ニ改ム

四電氣機械、器具、材料類第二五項中帝國精密工業株式會社ノ行ヲ削ル

四電氣機械、器具、材料類第四八項中愛知時計電機株式會社ノ行ヲ削ル

四電氣機械、器具、材料類第四九項中「合資會社松尾鐵工場」ヲ「松尾鶴松」ニ改メ工場名欄ニ松尾工場ヲ

加フ

四電氣機械、器具、材料類第五二項ニ左ノ如ク加フ

東京電氣無線株式會社

川崎市堀川町七一

川崎市堀川町七二

五計器、通信器類第七項及同第一七項ニ左ノ如ク加フ

海軍公報（部内限）號外

五

海軍公報（部内限）號外

六

株式會社横河電機製 作所 東京府北多摩郡武藏野
町吉祥寺三〇〇〇〇 東京府北多摩郡武藏
野町吉祥寺三〇〇〇〇

五計器、通信器類第一六項中日新電機株式會社ノ所在地及工場所在地ヲ京都市右京區梅津高畠町二〇ニ改ム

五計器、通信器類第一九項、同第二四項、同第二五項、同第三三項及同第三九項中日本計器製造株式會社ノ

所在地及工場所在地ヲ東京市蒲田區今泉町二八九ニ改ム

五計器、通信器類第二二項中愛知時計電機株式會社ノ所在地及工場所在地欄中「南區」ヲ「熱田區」ニ改ム

五計器、通信器類第三三項ニ左ノ如ク加フ

天野修 一 東京市蒲田區南六鄉二
丁目二九 天野製作所 東京市蒲田區南六鄉
二丁目二九

六鎖鎖、索具類第一項及同第二項中國光製鎖鋼業株式會社ノ工場所在地ヲ大阪市住吉區濱口町四四五ニ改ム

六鎖鎖、索具類第三項ニ左ノ如ク加フ

栗林清 (經一五種以下) 東京市本所區江東橋一
丁目四 天野製作所 東京市本所區江東橋
一丁目九

七ゴーラス類第一項中東邦瓦斯株式會社ノ所在地及工場所在地欄中「中區」ヲ「熱田區」ニ改ム

八煉瓦類第四項、同第五項及同第六項中品川白煉瓦株式會社ノ工場名欄ニ岡山工場ヲ、工場所在地欄ニ岡山

縣和氣郡伊部町ヲ加フ

九石綿、硅綿類第一項、同第二項、同第三項及同第四項中日本アスペスト株式會社ノ工場名欄ニ王寺工場ヲ、
工場所在地欄ニ奈良縣北葛城郡王寺町三三三ヲ加フ

一〇ガラス類第三項及同第五項中愛知時計電機株式會社ノ行ヲ削ル

一〇ガラス類第三項及同第五項ニ左ノ如ク加フ

九石綿、硅綿類第一項、同第二項、同第三項及同第四項中日本アスペスト株式會社ノ工場名欄ニ王寺工場ヲ、
工場所在地欄ニ奈良縣北葛城郡王寺町三三三ヲ加フ

一一ゴム類第一項、同第二項及同第四項中「大日本自轉車株式會社」ヲ「大日本機械工業株式會社」ニ改ム

一一ゴム類第八項ノ次ニ左ノ如ク加フ

| | | | | |
|---|--------------------|-------------------|---------------------|---------------------|
| | | 愛知化學工業株式會社 | 名古屋市熱田區千年字 船方一 | 名古屋市熱田區千年 字船方一 |
| 九 | 發動機架緩衝ゴム (航空機用) | ブリヂストンタイヤ 株式會社 | 東京市麹町區内幸町一 丁目三 | 久留米市京町一〇五 丁目三 |
| | | 株式會社明治ゴム製 造所 | 東京市品川區北品川三 丁目二五八 | 東京市品川區北品川 三丁目二五八 |
| | | 藤倉工業株式會社 | 東京市品川區五反田三 丁目一三二 | 東京市品川區五反田 三丁目一三二 |
| | | 株式會社奥田製油所 | 滋賀縣神崎郡五峯村猪 子五九 | 滋賀縣神崎郡五峯村 猪子四 |
| | | 本工場 | 滋賀縣神崎郡五峯村 猪子四 | 滋賀縣神崎郡五峯村 猪子四 |
| | | 四日市工場 | 四日市市末廣町四 | 四日市市末廣町四 |

一二油脂、蠟類第一、三項中關西ペイント株式會社ノ所在地及工場所在地ヲ尼崎市神崎三六五ニ改ム
 一二油脂、蠟類第一、五項及同第六項中「合同油脂株式會社」ヲ「日本油脂株式會社」ニ改メ所在地ヲ東京
 市芝區田村町一丁目二ニ改ム
 一三ペイント及原料類第一項、同第一項ノ二、同第三項ノ一、同第三項ノ二、同第四項ノ一、同第四項ノ二、
 同第五項ノ二及同第五項ノ三中關西ペイント株式會社ノ所在地及工場所在地ヲ尼崎市神崎三六五ニ改ム
 一三ペイント及原料類第二項ノ三及同第三項ノ三中「日本化工ベンキ株式會社」ヲ「日本化工塗料株式會社」
 ニ改ム
 一三ペイント及原料類第五項ノ一ヲ削ル
 一四藥品類第一項中日本化學工業株式會社ノ所在地ヲ東京市芝區田村町一丁目二ニ改ム
 一四藥品類第五項中日本醋酸製造株式會社ノ行ヲ削ル
 一四藥品類第六項中「合同油脂株式會社」ヲ「日本油脂株式會社」ニ改メ所在地ヲ東京市芝區田村町一丁目
 二ニ改ム
 一六絲、紐、布、氈類第四項及同第五項中日本毛織株式會社ノ工場名ヲ加印工場ニ、工場所在地ヲ兵庫縣印
 南郡米田町船頭四四〇ニ改ム
 一七雜品類第一、三項ヲ削ル

一七 雜品類第二項ニ左ノ如ク加フ

富士寫眞ファイル株式會社

神奈川縣足柄上郡南足柄村中沼二一〇

神奈川縣足柄上郡南足柄村中沼二一〇

一七 雜品類第三項ノ次ニ左ノ如ク加フ

合資會社岩城硝子製造所

東京市蒲田區矢口町三五〇

東京市蒲田區矢口町三五〇

一八 被服物品第一項及同第二項中日本毛織株式會社ノ行ヲ左ノ如ク改ム

日本毛織株式會社

神戶市兵庫區西出町六一

兵庫縣印南郡米田町

二〇 ベルト類第五項ニ左ノ如ク加フ

蒲田調帶株式會社

四日市市末廣町九一

四日市市末廣町九一

0445

海軍公報

(部内限)第一千七百五十八號

昭和十二年十一月六日(土)

海軍大臣官房

昭和十二年十月二十八日
航本兵飛第二三八號

昭和十二年十月二十八日

海軍航空本部總務部長

官房第五五九八號ノ四
昭和十二年十一月六

卷之三

海軍省副官

關係各廳長照

104

卷之三

報國第一三七號（第一慶北號）
報國第二三八號（第二慶北號）
報國第三五二號（全北號）
飛行機要目

昭和十一年七月十八日航本兵飛第一〇號（海軍公報
（部内限）三九九頁參照）首題通牒中通報様式ヲ左記
ノ通改正セラレ候

記

首題ノ件ニ關シテハ當分ノ間概々報國第一三七號（第一慶北號）ハ報國第一二八號（帝麻號）ニ、報國第一三八號（第二慶北號）及報國第一五一號（全北號）ハ報國第一三一號（大銀座號）ニ準ズルコト御了知相成度

(十月二十一日官房第五三〇二號ノ八(部内限)公報參照)

○辭令

海軍公報（部內限）第三千七百五十八號

昭和十二年二月六日

八七

海軍公報(部内報)第二千七百五十八號 昭和十二年十一月六日

「〇八八

○將旗移揚
佐世保警備戰隊司令官ハ昨五日將旗ヲ朝潮ヨリ金剛ニ
移揚セリ

○雜款

○軍艦熊野行動豫定

○將旗移揚

佐世保警備戰隊司令官ハ昨五日將旗ヲ朝潮ヨリ金剛ニ
移揚セリ

地名着發
神戸
十一月九日
吳
十一月八日

○郵便物發送先

軍艦熊野宛

十一月七日迄ニ到達見込ノモノハ
神戸
吳

○書類發送先
當隊分離行動中ニツキ主計長宛書類ハ驅逐艦三日月
ニ發送相成度

(第二十三驅逐隊)

○艦船所在

▲印ハ「ハセズ」
ヲ要セズ○十一月六日前十時調
【横須賀】對馬△愛宕△那珂△阿武隈△大鯨△

八雲△山城△春日△鈴谷△

沖風△峯風△羽風△秋風△太刀風△

澤風△

富士△尻矢△

(劍崎)△(高崎)△

【長浦】呂五四、呂五六、呂五七、呂五八△

呂五九△伊七、伊二十四、伊二三△

【大湊】神風△野風△波風△沼風△帆風△

【國館】大泊△

【吳】

矢矧△韓崎△比叡△最上△扶桑△伊勢△

衣笠△青葉△長鯨△三隈△

夕顔△芭、萬、矢風△白雲△

呂五一△呂五三△呂二六△呂二七△

呂二八△伊五一、伊五五△伊七一△

呂三三△呂三四△伊五三△伊五四△

伊五七△伊五六△伊五八△伊二一△

伊二二△

攝津△

(蒼龍)△(千歲)△

古麿△

(山雲)△(峯雲)△

【大坂】

(山雲)△(峯雲)△

【佐世保】

伊五二△

五十鈴△

梨△竹△榧△桃△柳△柏△樟△董△蓼△

菱△蓬△夕風△朝風△文月△水無月△

長月△阜月△卯月△時雨△白露△白雪△

島風△夕風△潮湖△大潮△満潮△

呂三〇△呂三一△呂三二△呂六〇△

呂六一△呂六二△呂六四△呂六三△

呂六八△呂六七△呂六五△呂六六△

呂伊五九△伊六〇△伊六三△伊伊一△伊二△

伊三△伊六△伊四△伊五△

敷島△問宮△襟裳△鶴見△野島△

(夏雲)△(伊七四)△

池△

【神戸】熊野△伊七二△伊七三△

(荒湖)△(朝雲)△(伊八)△(伊七五)△

石廊△

藤△

江田内△

平戸△淺間△

舞鶴△吾妻△

伊東雲△叢雲△薄雲△

赤城△加古△長良△金剛△磐手△常磐△

鳳翔△陸奥△長門△日向△霧島△棕名△

五十鈴△

梨△竹△榧△桃△柳△柏△樟△董△蓼△

菱△蓬△夕風△朝風△文月△水無月△

長月△阜月△卯月△時雨△白露△白雪△

島風△夕風△潮湖△大潮△満潮△

呂三〇△呂三一△呂三二△呂六〇△

呂六一△呂六二△呂六四△呂六三△

呂六八△呂六七△呂六五△呂六六△

呂伊五九△伊六〇△伊六三△伊伊一△伊二△

伊三△伊六△伊四△伊五△

敷島△問宮△襟裳△鶴見△野島△

(夏雲)△(伊七四)△

池△

昭和十二年十一月六日

一〇九〇

〔高雄〕多摩
〔鎮海〕葦、柳、榆

勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
駒橋、白鷹、沖島、北上、妙高、
足柄、天龍、龍田、木曾、夕張、
能登呂、神威、由良、鬼怒、龍驤、高雄、
摩耶、鳥海、羽黑、那智、神通、迅鯨、
勝力、川内、大井、名取、球磨、淀、
加賀

〔航海中〕
洲崎（十月三十日「ボナペ」發—橫須賀へ）
知床（五日吳發—神戸へ）

上掃一六、掃一四、掃一三、掃一五、掃一七、
掃一八

栗、梅、蓮、**𠂔**菊月、望月、夕月、三日月、
𠂔響、雷、電、**𠂔**初雪、吹雪、**𠂔**曉、獵霧、
𠂔若竹、吳竹、早苗、**𠂔**芙蓉、刈萱、朝顏、
𠂔疾風、追風、**𠂔**萩、菊、葵、**𠂔**松風、春風、
𠂔朝風、**𠂔**臚、曙、潮、**𠂔**天霧、夕霧、朝霧、
𠂔綾波、浦波、波磯、敷波、**𠂔**夕立、村雨、
五月雨、春雨、有明、夕暮、**𠂔**初霜、子日、
若葉、初春、**𠂔**彌生、**𠂔**睦月、如月、**𠂔**山風、
海風、江風、涼風、汐風、灘風、
𠂔伊六八、**𠂔**伊六九、**𠂔**伊七〇、**𠂔**伊六一、
𠂔伊六二、**𠂔**伊六四、**𠂔**伊六五、**𠂔**伊六六、
𠂔伊六七、
𠂔鴻、隼、鵠、鴨、**𠂔**千鳥、初雁、友鶴、真鶴、
𠂔雉、鷺、雁、鳩、
𠂔掃六、**𠂔**掃五、**𠂔**掃一、**𠂔**掃三、**𠂔**掃四、**𠂔**掃二、

0449

海軍公報(部内限)號外

昭和十二年十一月六日(土)

海軍大臣官房

○令
達

官房機密第九五四號ノ三

臨時海軍購買名簿中左ノ通改正ス

昭和十二年十一月五日

海軍大臣

(限 内 部)

二金屬、材料類第二二項中「大畑伸銅株式會社」(黃銅精工)ヲ「大畑伸銅株式會社」ニ改ム

二金屬、材料類第三七項及三機械、器具類第一六項中株式會社日立製作所ノ所在地欄中番地「二〇」ヲ「一

二二改ム

二金屬、材料類第四四項ノ次ニ左ノ如ク加フ

| | | | |
|-----------------------|------------|-------------------|-------------------|
| 五八 イ・ン・ゴ・ツ・ト・ケ・ー・ス | 住友機械製作株式會社 | 愛媛縣新居郡新居濱町 乙一 | 愛媛縣新居郡新居濱 町乙一 |
| 五〇純型以上 | 株式會社日本製鋼所 | 東京市麹町區丸ノ内一 丁目二 | 東京市麹町區丸ノ内一 丁目二 |
| 五九 イ・ン・ゴ・ツ・ト・ケ・ー・ス | 住友機械製作株式會社 | 愛媛縣新居郡新居濱町 乙一 | 愛媛縣新居郡新居濱 町乙一 |
| 株式會社日本製鋼所 | 室蘭製作所 | 室蘭市茶津町四 町乙一 | 室蘭市茶津町四 町乙一 |

海軍公報(部内限)號外

一

海軍公報（部内限）號外

二

一〇颶型以上五〇颶型
未満三菱重工業株式會社
株式會社東京ロール東京市麹町區丸ノ内二
丁目四長崎造船所
長崎市飽ノ浦明一丁
目六〇
一〇颶型未満
イ・ン・ゴ・ッ・ト・ケ・ース株式會社久保田鐵工
株式會社榎本鑄造鐵
工所大阪市浪速區船出町二
丁目二二
大阪市此花區大開町六
四大阪市浪速區船出町
二丁目二二
大阪市此花區大開町
六四

三機械、器具類第一六項ニ左ノ如ク加フ

株式會社福岡精工所
株式會社甲南航空機
部品製作所福岡市比恵一一〇五
神戸市須磨區外濱町二
丁目五福岡市比恵一一〇五
神戸市須磨區外濱町
二丁目五

三機械、器具類第一七項中「合資會社日東冷管機械製作所」ヲ「日東冷管工業株式會社」ニ改ム

三機械、器具類第一八項中株式會社東京石川島造船所ノ行ヲ削ル

三機械、器具類第三〇項中株式會社櫻田機械製造所ノ行ヲ削ル

三機械、器具類第三九項中柴田鐵工合名會社ノ所在地及工場所在地欄中「南區」ヲ「熱田區」ニ改ム

四電氣機械、器具、材料類第九項ニ左ノ如ク加フ

株式會社黒崎製作所
（直流ノミ）大阪市西淀川區野里町
六〇六大阪市西淀川區野里
町六〇六

四電氣機械、器具、材料類第一二項ニ左ノ如ク加フ

| | | | | | |
|----|------------------------|-------------------------|---------------------------|----------------------|---------------------|
| | | | 合資會社八千代電機 | 東京市澁谷區衆樂町四 | |
| | | | 製作所 | 八 | 東京市澁谷區衆樂町 四八 |
| 四 | 電氣機械、器具、材料類第二五項ニ左ノ如ク加フ | | | | |
| 四四 | 織維板、織維棒、加工品 | 北越製紙株式會社 | 大石春雄 | 東京市品川區大井北濱 川町一〇二〇 | 大石電氣工 作所 濱川町一〇二〇 |
| 四四 | 織維板、織維棒、加工品 | 北越製紙株式會社 | 長岡市藏王町八〇〇 | 長岡市藏王町八〇〇 | 長岡市藏王町八〇〇 |
| 六 | 鋪鎖、索具類ニ左ノ如ク加フ | | | | |
| 二 | 鋪鎖、鐵鎖三八耗未満 同上用附屬品共 | 國光製鎖鋼業株式會 社(雜役船用ニ限ル) | 大阪市住吉區濱口町四 目八〇三 | 大阪市住吉區濱口町四 目八〇三 | 大阪市住吉區濱口町四 目八〇三 |
| 一六 | 絲、紐、布、龍類ニ左ノ如ク加フ | | | | |
| 三五 | 厚布ホーラズ (縫糸盒類) | 阿部慎太郎 | 東京市淀橋區角筈一丁 敷島屋布ホーラズ製作所 | 東京市淀橋區角筈一丁 目八〇三 | 東京市淀橋區角筈一丁 目八〇三 |
| 一七 | 雜品類ニ左ノ如ク加フ | | | | |
| 二五 | 堅紙製兵器 | 北越製紙株式會社 | 長岡市藏王町八〇〇 | 長岡市藏王町八〇〇 | 長岡市藏王町八〇〇 |

二〇ベルト類ニ左ノ如ク加フ

三動力傳導用ゴム引
綿ベルト

蒲田調帶株式會社
四日市市末廣明九

四日市市末廣明九

二〇ベルト類第五項中蒲田調帶株式會社ノ行ヲ削ル

部外祕臨時購買名簿之部

一砲煥之部第六項中株式會社日本製鋼所ノ工場名欄中「工場」ヲ「製作所」ニ改ム

一三發電機用原動機之部（兵器）第六項中タカタモーター製作株式會社ノ行ヲ削ル

二〇無線電信電話之部（兵器）第二六項ノ二中中央工業株式會社ノ行ヲ削ル

二〇無線電信電話之部（兵器）第三九項中財團法人理化學研究所ノ行ヲ左ノ如ク改ム

理研電具株式會社
東京市麹町區有樂町一
丁目二

東京市本鄉區駒込上
富士前町三一

二〇無線電信電話之部（兵器）第三九項ノ次ニ左ノ如ク加フ

| | | | |
|-------------------|---------|-----------------|--------------------|
| 四三 | 無線電信電話用 | 株式會社川西機械製 作所 | 神戶市林田區和田山通 一丁目五 |
| 硝子 製 碍 子 | 造所 | 合資會社岩城硝子製 造所 | 東京市蒲田區矢口町三 五〇 |

東京市
蒲田區
矢口町
三五〇

神戶市
林田區
和田山
通一丁目五
東京市
蒲田區
矢口町
三五〇

0453

海軍公報

(部内限) 第二千七百五十九號

昭和十二年十一月八日(月)

海軍大臣官房

第三課勤務ヲ命ス
(封而同)

海軍機関少佐 奥田 増藏

○雜款

軍令部副官

軍令部機密第四六五號
昭和十二年十一月八日

○通牒

内
部)

關係各部御申

昭和十二年海軍大演習關係書類返却ノ件

照會

左記書類返却相成度

記

一 昭和十二年海軍大演習計畫書
二 無線方位測定要圖

○辭令

自今

佐世保

○司令驅逐艦指定
第十五驅逐隊司令ハ本月一日司令驅逐艦ヲ大潮ニ指定セリ
○郵便物發送先
第二十五驅逐隊(大潮、滿潮、朝潮)宛

第二課勤務ヲ命ス
(十一月海軍省軍務局)

海軍中佐 篠田 勝清

海軍公報(部内限) 第二千七百五十九號

昭和十二年十一月八日

一〇九一

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホフ」
△要セズ

○十一月八日午前十時調
【横須賀】對馬、愛宕、那珂、阿武隈、大鯨、

八雲、山城、春日、鈴谷、

沖風、峯風、羽風、秋風、太刀風、

富士、尻矢、洲崎、

(劍崎)▲(高崎)▲
【長浦】呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、

呂五九、伊七、伊二十四、伊二三、

【館】山、澤風、

【函館】大湊、神風、野風、波風、沼風、帆風、

吳、

矢矧、韓崎、比叡、最上、扶桑、伊勢、

衣笠、青葉、長鯨、三隈、

夕顔、伊薄、萬、矢風、白雲、

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、伊五一、伊五五、伊七一、

伊三三、呂三四、伊五三、伊五四、

伊五七、伊五六、伊五八、伊二一、

伊二二、攝津、

(蒼龍)▲(千歲)▲
【大阪】古燃、(山雲)▲(峯雲)▲
【神戸】熊野、伊七二、伊七三、(荒潮)、(朝雲)、(伊八)、(伊七五)、

相生、因島、江田内、

石廊、藤、

平戸、淺間、

舞鶴、吾妻、

東雲、叢雲、薄雲、

伊五二、

赤城、加古、長良、金剛、磐手、常磐、

鳳翔、

陸奥、長門、日向、

霧島、樺名、

五十鈴、

梨、竹、榧、桃、柳、檜、堇、堇、

菱、蓬、夕風、朝風、文月、水無月、

長月、臯月、卯月、時雨、白露、

朝潮、大潮、滿潮、夕風、灘風、

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六四、呂六三、

呂六八、呂六七、呂六五、呂六六、

伊五九、伊六〇、伊六三、伊一、伊二、

伊三、伊六、伊四、伊五、

敷島、野島、早鞆、

旗風、

(夏雲)、(伊七四)、

隱戸、

海軍公報（部内限）第二千七百五十九號 昭和十二年十一月八日

一一〇九四

【基隆】 漣
【鎮海】 莢、柳、榆

【作業地】 □出雲、嚴島、△安宅、八重山、嵯峨、鳥羽、
勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、

駒橋、白鷹、△沖島、△北上、△妙高、多摩、
足柄、△天龍、龍田、△木曾、△夕張、

能登、△神威、△由良、鬼怒、龍腹、△高雄、
摩耶、鳥海、△羽黑、那智、△神通、△迅鯨、

勝力、△川内、大井、名取、球磨、淀、

△加賀、栗、梅、蓮、△菊月、望月、夕月、三日月、

△響、雷、電、△初雪、吹雪、△曉、狹霧、

△若竹、吳竹、早苗、△芙蓉、刈萱、朝顏、

△疾風、追風、△葵、萩、菊、△松風、春風、

△朝風、△臘、曙、潮、△天霧、夕霧、朝霧、

△綾波、浦波、波磯、波瀬、△夕立、村雨、

五月雨、春雨、有明、夕暮、△初霜、子日、

若葉、初春、△彌生、△睦月、如月、△山風、

海風、江風、涼風、汐風、△島風、

△伊六八、△伊六九、△伊七〇、△伊六一、

伊六二、△伊六四、△伊六五、△伊六六、

△伊六七、△伊六八、△伊六九、△伊七〇、△伊六一、

△伊六二、△伊六四、△伊六五、△伊六六、

△伊六七、△伊六八、△伊六九、△伊七〇、△伊六一、

△伊六二、△伊六四、△伊六五、△伊六六、

△伊六七、△伊六八、△伊六九、△伊七〇、△伊六一、

△伊六二、△伊六四、△伊六五、△伊六六、

△伊六七、△伊六八、△伊六九、△伊七〇、△伊六一、

△伊六二、△伊六四、△伊六五、△伊六六、

△伊六七、△伊六八、△伊六九、△伊七〇、△伊六一、

△掃一六、掃一四、掃一三、掃一五、掃一七、

掃一八

朝日、膠州、鳴戶、佐多、室戶、間宮、

襟裳

【航海中】 鶴見（七日佐世保發—德山）

知床（七日神戶發—橫須賀）

海軍公報

(部内限) 第二千七百六十號

昭和十二年十一月九日(火)

海軍大臣官房

○令達

關係各廳長殿

糧食給與食數ニ關スル件通牒

官房第五六九九號
昭和十二年勅令第五百八十五號支那事變ニ關スル國防
獻品ヲ目的トスル寄付金ヲ以テ購入又ハ製作シタル物
品ノ取扱ニ關シテハ昭和八年官房第三三七八號ノ規定
ヲ準用ス

昭和十二年十一月九日

海軍大臣

○雜款

軍需糧第一〇〇號首題ノ件中海軍戰時給與規則施行細
則第十二條ニ依リ給與シタル食數ニ對シテハ給與部隊
名及給與月日ヲ附記ノコトニ取計相成度
追テ通報濟ノ分ニ對シテハ此ノ際右取纏メ通知相成度

(参照) 軍需糧第一〇〇號ハ本年十月四日海軍公報ニアリ

(參照) 昭和八年官房第三三七八號ハ恤兵金及學藝技術
獎勵金ヲ以テ購入又ハ建築シタル物品又ハ建築
物取扱ニ關スル件ナリ
(會計法規類集下卷八八ノ一九頁)

○通牒

○郵便物發送先
軍艦鈴谷宛

十一月十三日迄ニ到達見込ノモノハ 橫須賀 濱
同十六日迄ニ同
其ノ後ハ 吳

海軍省軍需局長

海軍公報(部内限) 第二千七百六十號 昭和十二年十一月九日

一〇九五

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホフ
ヲ要セズ」

○十一月九日午前十時調
【横須賀】對馬▲愛宕▲那珂▲阿武隈▲大鯨▲

八雲▲

山城▲

春日▲

鈴谷▲

沖風▲

峯風▲

羽風▲

秋風▲

太刀風▲

呂五八▲

富士▲

尻矢▲

洲崎▲

【長浦】

呂五四▲

呂五五▲

呂五六▲

呂五七▲

（劍崎）▲

（高崎）▲

（山雲）▲

（峯雲）▲

（荒潮）▲

（朝雲）▲

（伊八）▲

（伊七五）▲

（神戸）▲

（伊七二）▲

（伊七三）▲

（相生）▲

（因島）▲

（田内）▲

（江田）▲

（平戸）▲

（淺間）▲

（鶴見）▲

（吾妻）▲

（東雲）▲

（蓬雲）▲

（薄雲）▲

【佐世保】

伊五二▲

赤城▲

加古▲

長良▲

（金剛）▲

磐手▲

（常磐）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

（柳）▲

（楓）▲

（堇）▲

（蓼）▲

（蓬）▲

（夕風）▲

（朝風）▲

（夕月）▲

（長月）▲

（臘月）▲

（長門）▲

（日向）▲

（霧島）▲

（榛名）▲

（五十鈴）▲

（梨）▲

（竹）▲

（櫻）▲

（桃）▲

海軍公報（部内限）第二千七百六十號 昭和十二年十一月九日

一〇九八

【基隆】漣、
海、
榆、
柿

【作業地】
出雲、嚴島、
安宅、八重山、嵯峨、鳥羽、
勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、
駒橋、白鷗、
沖島、
北上、
妙高、多摩、
足柄、
天龍、龍田、
木曾、
夕張、
能登呂、神威、
由良、鬼怒、龍驤、
高雄、
摩耶、鳥海、
羽黑、那智、
神通、
迅鯨、
勝力、
川内、大井、名取、球磨、淀、
加賀、

栗、梅、蓮、
菊月、望月、夕月、三日月、
響、雷、電、
初雪、吹雪、
曉、狹霧、
若竹、吳竹、早苗、
芙蓉、刈萱、朝顏、
疾風、追風、
葵、萩、菊、
松風、春風、
朝風、
臘、曙、潮、
天霧、夕霧、朝霧、
綾波、浦波、波磯、敷波、
夕立、村雨、
五月雨、春雨、有明、夕暮、
初霜、子日、
若葉、初春、彌生、
陸月、如月、
山風、
海風、江風、涼風、汐風、
島風、革、

伊六八、伊六九、伊七〇、
伊六一、
伊六二、伊六四、伊六五、伊六六、
伊六七、
伊鴻、隼、鶴、鷗、
雉、鷺、雁、鳩、
掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、

掃一六、掃一四、掃二三、掃二五、掃一七、
掃一八、
朝日、膠州、鳴戶、佐多、室戶、間宮、
襟裳、

【航海中】

知床

(七日神戸發—横須賀へ)

熊野

(八日神戸發—吳へ)

隱戸

(九日馬公發—佐世保へ)

加賀、

0459

海軍公報

(部内限) 第一千七百六十一號

昭和十二年十一月十日(水)

海軍大臣官房

但シ外國ニ在勤スル官吏等ニ要スル俸給、手當、旅費等ノ人件費、滿洲國ヘノ送金及中華民國ヘノ軍費送金ニ付テハ此ノ限ニ在ラザルコト

海軍省經理局
第三號ノ三二一
昭和十六年九月八日
本號廢止

海軍省經理局長

關係各廳長殿

政府海外拠經濟ノ外國送金方ニ關スル

首題ノ件左記ノ通閣議決定相成候ニ付送金ノ必要ヲ生ジタル時ハ成ルベク速ニ別紙様式ニ依リ當局ニ協議相成度

記

政府海外拂經費ノ外國送金方ニ關スル件
一、各省大臣ハ當分ノ間海外拂經費ニシテ一口二十萬圓以上ノモノヲ直接外國ヘ送金セントスルトキハ其ノ決定前之ガ送金ノ時期、目的、金額及送先ヲ明ラカニシタル書類ヲ調製シ大藏大臣ニ協議スルコト

海軍公報（部内限）第二千七百六十一號 昭和十二年十一月十日

九九

0460

海軍公報(部内報)第二千七百六十一號 昭和十二年十一月十日

一四〇

○辭令

海軍艦政本部技術會議議員海軍中佐 松崎義彌
海軍航空本部技術會議議員ヲ命ス
(註明海軍省)

○艦船所在

指印ハ「ハボン」
タ要セズ

○十一月十日前十時調
 【横須賀】對馬▲愛宕▲那珂▲阿武隈▲大鯨▲
 八雲▲△山城、春日、鈴谷

沖風▲峯風▲△羽風、秋風、太刀風、
 呂五八▲

富士▲尻矢、洲崎、知床、
 (劍崎)▲(高崎)▲

【長浦】呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲
 呂五九▲伊七、巳伊二四、伊三三

【大湊】神風、野風、波風、沼風、帆風、
 山館、國館

【吳】矢矧、韓崎、比叡、最上、扶桑、伊勢、
 衣笠、青葉、長鯨、三隈、熊野

夕顏、巳薄、萬、矢風、白雲、
 呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、
 呂二八、伊五一、伊五五、伊七一、
 巳呂三三、呂三四、巳伊五三、伊五四、
 巳伊五七、伊五六、伊五八、巳伊二二、
 伊三二、
 摄津▲(蒼龍)▲(千歲)▲古鷹▲

【神戶】(山雲)▲(峯雲)▲
 伊七二▲伊七三▲
 (荒潮)▲(朝雲)▲(伊八)▲(伊七五)▲

【相生】石廊▲

【因島】藤▲

【江田内】平戸、淺間

【舞鶴】吾妻▲
 伊五二▲

【佐世保】赤城▲加古▲磐手▲長良、△金剛、△常磐、
 △陸奥、長門、日向、△霧島、榛名、△五十鈴、
 鳳翔

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲檜▲董▲
 蓼▲蓬▲夕風、朝風、巳文月、水無月、
 長月、臘月、卯月、巳時雨、白露、白雪、
 大潮、滿潮、朝潮、夕風、灘風

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂六〇▲
 呂六一▲呂六二▲呂六四、巳呂六三、
 呂六八、巳呂六七、呂六五、呂六六、
 巳伊五九、伊六〇、伊六三、巳伊一、伊二、
 伊三、巳伊六、伊四、伊五

【馬公】旗風▲追風、
 基隆、
 淚、
 (夏雲)▲(伊七四)▲
 敷島▲早朝

【鎮海】
○榆、柿【作業地】
○出雲、嚴島、△安宅、八重山、嵯峨、鳥羽、

勢多、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、

駒橋、白鷗、△沖島、△北上、△妙高、多摩、

○足柄、△天龍、龍田、△木曾、△夕張、

△能登呂、神威、△由良、鬼怒、龍驤、○高雄、

磨耶、鳥海、△羽黑、那智、△神通、△迅鯨、

勝力、△川内、大井、名取、球磨、淀、

△加賀、栗、梅、蓮、△菊月、望月、夕月、三日月、

△響、雷、電、△初雪、吹雪、△曉、狹霧、

△若竹、吳竹、早苗、△芙蓉、刈萱、朝顔、

△疾風、△葵、萩、菊、△松風、春風、朝風、

△臘、曙、潮、△天霧、夕霧、朝霧、△綾波、

浦波、波磯、敷波、△夕立、村雨、五月雨、

春雨、有明、夕暮、△初霜、子日、若葉、

初春、△彌生、△朧月、如月、△山風、

△海風、江風、涼風、汐風、△島風、葦

△伊六八、伊六九、伊七〇、△伊六一、

伊六二、伊六四、△伊六五、伊六六、

伊六七

△鴻、隼、鶲、鴟、△千鳥、初雁、友鶴、眞鶴、
△雉、鶩、鴈、鳩
△掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
△掃一六、掃一四、掃一三、掃一五、掃一七、

掃一八

朝日、膠州、鳴戶、佐多、室戶、間宮、
襟裳、野島

【航海中】

隱戸 (九日馬公發—佐世保△)

鶴見

(九日德山發—佐世保△)